

ビジネスブレーン
(本社大阪市淀川区)
は、宿泊施設向けフロントシステム「Front Creue」(フロントクルー)シリーズを開発・販売。全国680軒のホテル・旅館に導入実績がある。

フロントクルーは、旅館・リゾートホテル向けに開発した「都EX」と、宿泊特化型ホテル向けに開発した「BE(ビジネスエディション)」などを扱い、いずれも予約管理、フロント管理、顧客管理、売上予測・実績管理などを基本システムとして搭載する。旅館・リゾートホテルと宿泊特化型ホテルとは、予約・申込経路や宿泊プランの数、食事の提供方法、精算のタイミングなど、それぞれの客室の販売形態や運用方法が異なることを想定した機能や仕様を取り入れ

各業態の運用しやすさを追求

Front Creue(フロントクルー)・ビジネスブレーン

ている。管理システムの種類は10種類ほどある中から契約時に選んでもらい、各社ごとにカスタマイズする。

「旅館・リゾートホテルは、プランや予約経路など項目の数が多く、追加注文も多いので運用は複雑になりがち。都EXでは、色別に一面で表示したり、多角的に表示を変えたりして、分かりやすい運用を意識しました。一方、BEはスムーズなフロント業務を支えるスピーディーな操作性と、多様な分析機能を搭載しています。稼働や売上も、旅館は1室あたりの定員をベースに算出するのが主流ですが、ホテルは客室単位で算出します。売上の締めも旅館はチェックアウト後、ホテルやチェック

イン時と違うので、それを想定した機能を取り入れています」と、システムディレクターの定和氏は語る。

「一方で、最近では旅館業の方からも直接予約・販売強化を想定した顧客管理機能や、それに伴う需要予測機能を取り入れたいとの声が増えており、ホテルと同じ分析ツールを採用する旅館も増えている」と、取締役総務部長の泉川芳文氏は語る。近年は直接予約を促進するためのホームページ制作や、レストランや物販部門の販売管理に役立つPOSシステムの開発と連携にも力を入れている。

